

東風 HARUKAZE

令和3年2月12日発行

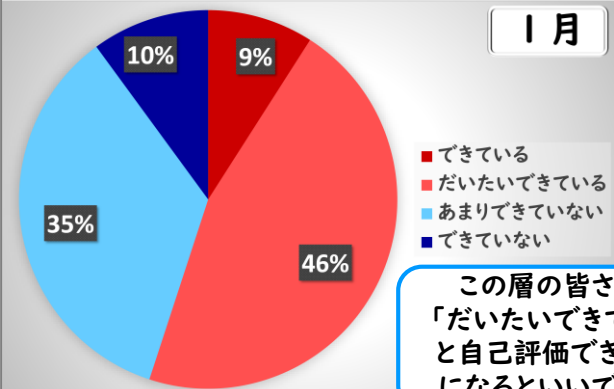
課題を発見し、課題を解決するため

粘り強く皆で取り組もう

課題対応能力

2 日常では会話をするときに1mほどの距離をとっている

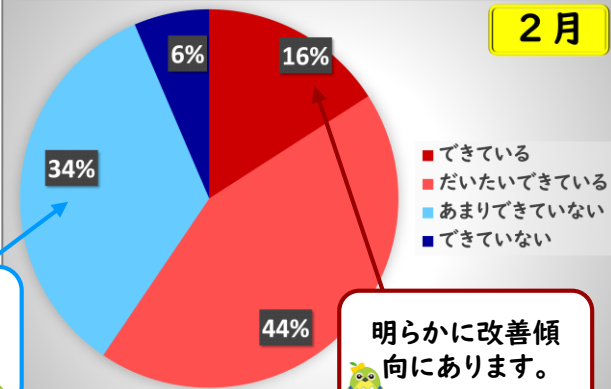
1 月



この層の皆さんが「だいたいできている」と自己評価できるようになるといいですね。

2 日常では会話をするときに1mほどの距離をとっている

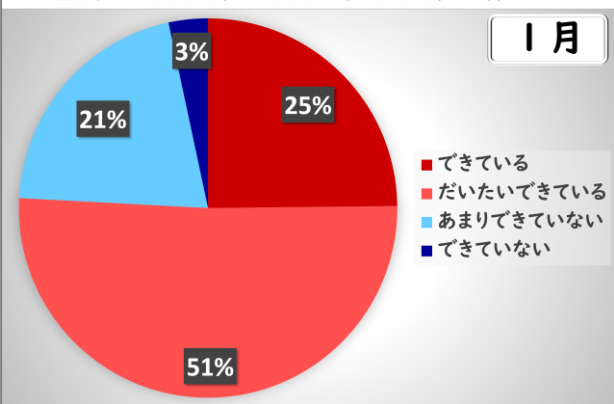
2 月



明らかに改善傾向にあります。

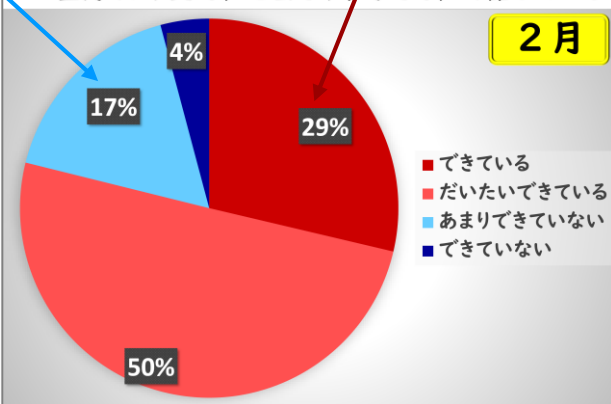
5 室内では大きな声を出さず、小さな声で話している

1 月



5 室内では大きな声を出さず、小さな声で話している

2 月



2月5日(金)に2回めの「感染症予防についてのアンケート」をメール機能を使って実施させていただきました。御協力ありがとうございました。全ての項目において改善が見られました。課題であった上の2項目もよい傾向ではありますが、まだまだ改善の余地があることが明確になりました。

2月に入ってから登下校や休み時間の生徒の皆さんの様子を見ている限り、運動場で遊ぶときは元気に、室内ではしっかりと落ち着いた生活ができています。また、朝早く教室を回ると、しっかり勉強ができていたり、スケジュールノートを丁寧に書いていたりする姿にたくさん出会います。

同級生や先輩後輩と、授業や部活動などを行う当たり前の日常をこれからもずっと維持しましょう。また、皆で話合って勉強したり、他校の仲間と練習試合をしたり、楽しく会話をしながら食事をしたりできる日常を、一日も早く取り戻しましょう。ひとりひとりが課題を捉えて、しっかりと落ち着いた生活の中にあともう少し「距離」と「小声」を意識して、粘り強く皆で取り組んでいきましょう。

はるかぜ返信 4 4 (担任にご提出ください。必ず校長まで届きます。封筒に入れていただいてもかまいません。)

生徒氏名

(年 組)

保護者氏名